

平成16年度 第2次試験 【事例】

与件を活用した解答例

第1問(配点15点)

a	ユ	ー	ザ	ー	が	大	手	企	業	の	場	合	に	は	商	社	経	由	で	の	
	取	引	が	一	般	的	な	業	界	に	お	い	て	大	手	食	品	メ	ー	カ	
	ー	が	主	な	顧	客	で	あ	る	点	。										

b	一	貫	し	た	工	程	を	社	内	に	持	ち	顧	客	の	要	望	に	応	じ	
	て	機	能	を	付	加	し	た	り	形	状	を	変	え	ら	れ	る	受	注	生	
	産	形	態	を	採	っ	て	い	る	点	。										
	合	理	化	、	省	力	化	の	機	器	製	作	に	定	評	が	あ	り	同	業	
	他	社	と	比	べ	て	約	1	・	3	倍	の	速	度	で	処	理	で	き	る	
	装	置	を	開	発	で	き	る	点	。											

第2問(配点20点)

問	題	点	は	、	仕	様	の	頻	繁	な	変	更	の	た	め	営	業	部	の
顧	客	へ	の	訪	問	や	設	計	部	と	の	打	ち	合	わ	せ	が	増	加
し	、	受	注	に	至	る	ま	で	の	期	間	が	長	期	化	し	て	い	る
点	で	あ	る	。	改	善	策	は	、	設	計	部	が	客	先	へ	同	行	し
顧	客	か	ら	の	技	術	的	な	側	面	か	ら	の	提	案	に	応	じ	る
こ	と	で	受	注	に	至	る	ま	で	の	期	間	を	短	縮	化	す	る	。

第3問(配点15点)

長	期	的	に	み	て	C	社	の	経	営	に	、	外	注	先	へ	計	画	
的	な	発	注	が	行	え	な	い	た	め	、	戦	略	的	連	携	の	構	築
が	図	れ	な	い	こ	と	、	得	意	な	部	品	加	工	も	外	注	す	
る	可	能	性	が	あ	る	た	め	、	コ	ア	技	術	の	蓄	積	が	つ	な
が	ら	な	い	、	等	の	問	題	を	も	た	ら	す	こ	と	に	な	る	。

第4問(配点30点)

外	注	管	理	の	問	題	点	は	、	加	工	進	捗	状	況	を	納	期	予
定	日	の	3	日	前	に	確	認	し	て	い	る	点	で	あ	る	。	改	善
策	は	、	外	注	先	に	生	産	計	画	に	基	づ	い	た	週	単	位	の
日	程	計	画	の	提	出	を	求	め	、	加	工	進	捗	状	況	を	毎	週
月	曜	日	に	更	新	す	る	生	産	計	画	に	反	映	さ	せ	る	。	

外	注	先	へ	の	発	注	方	法	の	問	題	点	は	、	発	注	か	ら	生
産	計	画	上	の	組	立	作	業	日	ま	で	の	日	数	に	余	裕	が	な
い	点	で	あ	る	。	改	善	策	は	、	詳	細	設	計	の	完	了	後	で
は	な	く	、	仕	様	書	が	完	了	し	た	翌	週	の	月	曜	日	に	生
産	計	画	に	追	加	し	外	注	先	へ	の	発	注	を	早	め	る	こ	と

第5問(配点20点)

「	特	注	部	品	」	に	つ	い	て	も	部	品	・	材	料	デ	ー	タ	ベ
ー	ス	に	追	加	し	て	活	用	す	べ	き	と	提	案	す	る	。	具	体
的	に	は	、	デ	ー	タ	ベ	ー	ス	か	ら	リ	ー	ド	タ	イ	ム	を	
パ	ソ	コ	ン	上	で	計	算	し	、	手	配	業	務	の	効	率	化	を	図
る	、	デ	ー	タ	ベ	ー	ス	か	ら	作	業	手	順	書	を	引	き	出	
し	、	部	品	加	工	の	ス	ピ	ー	ド	化	を	図	る	こ	と	で	あ	る